

**わくわくさたでー**  
**～公民館にみんな集まれ！子どもの成長を地域で支える～**

福岡市 西高宮公民館【公立公民館】 館長 石崎 健二  
主事 國廣 伸幸

**1. 事業名**

わくわくさたでー

**2. 事業の目的**

多様な可能性を持つ子どもたちに、交流や活動を通して居場所づくりや体験の機会を提供し、子どもの健全な育成を目指す。

**3. 事業の実施主体**

公民館

**4. 連携・協力機関・団体等**

西高宮小学校PTA、校区の各種団体、地域ボランティア

**5. 事業予算**

平成29年度 93,000円

**6. 実施に至る経緯**

平成14年度に小学校の完全週5日制が始まり、子どもたちに土曜日を楽しく過ごして欲しいとの願いから、平成15年度から、「わくわくさたでー」という名称で、体験型の講座を実施しています。当初は年8回の実施でしたが、平成28年度からは、土曜日の一部が出校日となったことから、年4回、実施しています。

西高宮小学校の児童数は、平成29年4月現在、南区では最大規模の1,133人で、現在も、年々増えています。この講座では、定員を設けずに、参加したい子どもはすべて受け入れており、昨年度、延べ526人の児童が参加しました。特に、7月のそうめん流しには、毎年、300人以上の児童が参加します。

このため、講座の運営には、毎回、PTAや地域ボランティアの協力をいただいています。

**7. プログラム作成の視点**

- 土曜日の学校の休みを利用して、普段、家庭では体験できない、そうめん流しや小刀を使った箸づくり、最近の子どもがあまりやらないかるたやトランプなどのカードゲーム、また、転勤族が多いことから福岡の郷土の味を知ってもらおうと、博多雑煮作りなどを取り入れています。
- また、PTAや地域ボランティアなど、地域の大人に子どもの指導や運営に協力してもらい、子どもたちとの交流を図っています。

## 8. 事業の内容

### ①そうめん流し（平成29年7月実施 参加人数327人）



毎年、夏休みの最初の土曜日に開催しています。参加者が多く、一度に全員で「そうめん流し」をするのは難しいので、児童を学年が縦割りになるよう3班に分け、交通安全教室、盆踊りの練習、箸づくり、そうめん流しの4つの活動を順に体験していきます。PTAの方がプラカードを持って引率します。



交通安全教室では、自転車の乗り方のルールやマナー、校区内の危険個所について、校区安全推進委員会のみなさんからご指導を頂きました。子どもたちは、みんな熱心に話を聞いています。



校区夏祭りで踊る「西高音頭」を練習します。指導は、校区男女共同参画協議会のみなさんです。



そうめん流しで使う箸は、竹を小刀で削って手作りします。子どもたちは、日頃使ったことのない小刀に悪戦苦闘。指導しているのはシニアクラブ連合会のみなさんです。



さあ、いよいよ、そうめん流しです。5mの孟宗竹にPTAのお父さんや校区体育振興会のみなさんが、次々にそうめんを流していきます。子どもたちは竹の両側に立って、流れてくるそうめんを手作りの箸で、上手に挟んで食べます。



そうめんの準備は、「お父さんの料理教室」のみなさんや民生委員・児童委員が担当。そうめん500束をゆでて、大量のねぎを刻みます。

## ②ダンボール遊び（平成29年9月実施 参加人数147人）



当初は公民館室内で実施する予定でしたが、参加人数が多く、天気も良かったので、隣接する緑地で行いました。リサイクルステーションに集まった段ボールを活用して、子どもたちが絵を描き、最後に段ボールをつないで、秘密基地を完成させます。

## ③かるた遊び（平成28年12月実施 参加人数51人）



文庫活動をされている地域ボランティアの方から、かるたのいわれなどの話を聞いた後、低学年はいろはかるた、高学年は国旗や歴史かるたを行いました。

初めて、かるたをする子どもも多く、戸惑う様子もみられましたが、楽しい時間を過ごしました。

## ④雑煮作り（平成29年1月実施 参加人数75人）



西高宮校区は親の転勤等で他都市から転入してくる子どもが多いため、郷土料理である博多雑煮づくりを体験してもらいました。校区に住む、郷土料理に詳しい方から、具材のいわれなどを教わったあと、餅を丸めたり、かまぼこを切ったりしました。参加したPTAのお母さん方も初めての味に喜んでいました。

## 9. 事業の成果

- 大勢の子どもたちが集い、楽しんでいる姿や、体験を通じて成長する姿を見るにつけ、実施して良かったと感じます。引き続き、地域の皆さんやPTAのお母さん、お父さんたちと協力して、できるだけ多くの子どもたちに参加してもらいたいと思います。
- いつも快くお手伝いしてくださる、各種団体、地域ボランティア、PTAのみなさんに、心より感謝するとともに、この事業を通して、子どもと地域の大人、住民間の交流が図られ、公民館の「集まる・学ぶ・つなぐ」という3つの機能が発揮できていると思います。

## 10. 今後の課題

- 小学校の児童数が年々増えており、一度に受け入れる数に限界がきていること。
- 低学年の参加が約8割で、高学年の参加が少ないこと。

## 問合せ先

福岡市西高宮公民館

〒815-0071 福岡市南区平和1-7-16

TEL:092-531-4767 FAX:092-531-4768

E-mail: nishitakamiya36@jcom.home.ne.jp